

ボーリング柱状図

調査名 第二種漁港 沖浦漁港水産物供給基盤機能保全事業

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4		調査位置	広島県豊田郡大崎上島町明石地内				北緯	34° 12' 20.32"										
発注機関	広島県西部建設事務所				調査期間	平成 30年 2月 20日 ~ 30年 2月 21日				東経	132° 52' 30.30"								
調査業者名	主任技師				現場代理人	コア鑑定者				ボーリング責任者									
孔口標高	-8.26m	角	180° 上 90° 0° 下 0°		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°		使用機種	試錐機	D1-B (東邦地下)		ハンマー落下用具	半自動落下			
総掘進長	5.00m										エンジン	NFD-13 (ヤンマー)		ポンプ	BG-3C (東邦地下)				

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進 (月日)											
																	孔内水位 / 測定月日	深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	深 度 (m)	深 度 (m)	深 度 (m)
																			0	10	20						
	-8.70	0.50	0.50		シルト質粘土	暗灰			ヘドロ、浮泥状 含水極大、自立性に欠ける																		
1	-9.00	0.30	0.80		シルト下混じり砂	暗灰			粗砂主体、ヘドロを含む	1.15	9	12	16	37	37												
2	-10.56	1.50	2.30		花崗岩風化土	褐灰	密		花崗岩の強風化帯 芯部まで風化が進み、土砂化が著しい DII級、砂質土に区分	2.15	11	15	24	50	50												
3					強風化花崗岩	褐灰	極密		層相は上位に似るも非常に密である 岩構造を明瞭に残すも指圧で容易に 圧砕され、稜角じり砂状を呈する DIII級、軟岩に区分	2.45	50			50	9												
4										3.15	50			50	9												
5	-13.26	2.70	5.00							3.24	50			50	6												
										4.00	50			50	6												
										4.06	50			50	6												
										5.00	50			50	6												
										5.06																	